

編集後記

筆が進まず、何気なく週刊〇〇
手に取ると、思わず記事の深みに
思い巡るところがありました。取り留めもないコラムで
さえ、実に良く工夫され、万人が読みやすいように完成さ
れており、内容でなくその趣向に惹かれた。その気付きは、
深層心理に編集後記というコラムの執筆があり、この一年
間の編集委員としての経験があったが故でしょうか。現在、
私の二つ目の企画審議が進行中ですが、私が真に読み
たいと思う記事を提案させていただきました。調べようと思
っても他では調べられないような記事に価値を見出した
と考えています。他の委員の皆様のおかげで良い記事と
してまとめられ、出版されるのを非常に楽しみに
しています。まだ残り一年弱お務めがありますが、本学会
誌の発展に寄与できるよう、微力ながらも尽力したいと思
います。

しかし筆が進まない。論文でもないし、気軽に書いて良
いコラムであるはずなのに、何と難しいことか。読者を意
識してしまっている。そして改めて、これまでの編集後記
を読んでみて気付いたことが、編集後記なんて温めた弁当

の中に入ってたミカンみたいなものかも。食べると特別な
味わいがあるが、食べないことはよくある。自意識過剰
だったのか。

食されないこともあると思うと、ようやく筆が走り出し
た。2020年、世界は未曾有のコロナ禍に陥り、大変なこと
になってしまった中、私に向かって「パパ嫌い、パパ〇〇
〇」と暴言を連呼する幼き娘よ、何が起るかわからない
から、この際だから父からのメッセージを残す。記念すべ
き初エッセイだ。この年、パパは嫌いで避けていた生命保
険に加入したよ。弟も生まれ、手狭になった賃貸マンショ
ンから、あなたの将来を考えた学区で土地探しをしている
よ。沢山本を読ませたくて、大きな本棚も考えているよ。
あなたの部屋と利便のために夢のゴルフシミュレータ設置
のための多目的スペースを諦めるよ。あなたは「将来、パ
パと一緒にお仕事するー」と言ってくれたね。そんな日を
夢見て、パパは家庭の歯車に甘んじてなるよ。と、ここで
羞恥の発作が起り、自意識過剰が治っていないことに気
付くが、屈強な心を以て筆を置きます。(池添竜也)

プラズマ・核融合学会 役員

会 長：森 雅博
副 会 長：安藤 晃 (推薦委員長：研究助成、男女共同参画委員長) 竹入康彦 (推薦委員長：学会賞、研究部会連絡会委員長)
常務理事：下妻 隆 (総務委員長)
理 事：荒巻光利 (編集委員長) 出射 浩 大勢持光一 大野哲靖
金子俊郎 木戸修一 (財務委員長) 小西哲之 齊藤輝雄
篠原孝司 (広報委員長) 神野雅文 中井光男 (年会運営委員長、企画委員長)
渡邊隆行 (企業展示検討委員長、支部・地区研究連絡委員長) 横峯健彦 和田 元
監 事：中村圭二、前田達志

プラズマ・核融合学会 領域長

基礎 荒巻光利 応用 渡邊隆行 核融合プラズマ 大野哲靖 プラズマ炉工学 小西哲之

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：荒巻光利(日大) 副委員長：出射 浩(九大)
エディタ：古閑一憲(九大)、比村治彦(京都工繊大)、波多野雄治(富山大)、城崎知至(広島大)、藤田隆明(名大)、村上定義(京大)
編集委員：池添竜也(九大)、今寺賢志(京大)、岩田夏弥(阪大)、上野一磨(中京大)、大谷芳明(量研)、小川大輔(中部大)、
呉 準席(大阪市大)、小柳津 誠(量研)、加藤雄人(東北大)、河村学思(核融合研)、小林 真(核融合研)、小林政弘
(核融合研)、近藤康太郎(量研)、齋藤誠紀(山形大)、齋藤晴彦(東大)、柴田崇統(高エネ研)、清水鉄司(産総研)、
竹田圭吾(名城大)、田中宏彦(名大)、中村浩隆(阪大)、水口直紀(核融合研)、向井啓祐(京大)、本村大成(産総研)、
森田太智(九大)、森高外征雄(核融合研)、山田大将(長野高専)、安原 亮(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第96巻第9号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2020年(令和2年)9月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspfor.jp URL: http://www.jspfor.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。